

## 海外 TOP レベルの学生達と英語で議論 横浜でグローバルな知を探求 2つの短期国際プログラム開催のお知らせ

横浜市立大学は、今夏、海外からの学生を招いて2つの短期国際プログラム（※）を開催します。

一つは、大学院都市社会文化研究科による、多様性・多文化共生からソーシャルイノベーションをテーマとした7日間のプログラム。もう一つは、国際総合科学部経営科学系による、サービス・サイエンスをテーマとした5日間のプログラムです。いずれのプログラムも海外トップ大学の学生が参加し、本学の学生と共に学び、フィールドワークやグループワーク等を通じ、都市社会文化および経営科学のそれぞれの分野の知識を深めます。なお、両プログラムとも使用言語はすべて英語です。

（※）参考：2007年第1回開催以来の累計参加人数（今回分含む）：海外学生 131 名、市大学生 259 名。

### 各プログラムの概要（詳細のスケジュール表は裏面をご覧ください。）

プログラム名	YCU Science Summer Program 2017	YCU Summer Program in Service Science
担当	大学院都市社会文化研究科	国際総合科学部経営科学系
テーマ	Global Dialogue for the Future We Want: Diversity and Harmony in Question (私たちはどんな未来をつくりたいのか: 多様性と共生の岐路にたつ今を考える)	Frontier of Service Science (サービス・サイエンスのフロンティア)
開催日時 (到着日と帰国日を除く)	平成 29 年 7 月 31 日(月)～8 月 6 日(日)	平成 29 年 7 月 30 日(日)～8 月 3 日(木)
海外大学	【スペイン】 マドリッド・コンプルテンセ大学、 サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学、 ナバラ大学 【アメリカ】 カリフォルニア大学サンディエゴ校 【韓国】 高麗大学	【タイ】 タマサート大学、チェンマイ大学、 アサンプション大学 【ベトナム】 貿易大学 【マレーシア】 マレーシア科学大学 【台湾】 東海大学
参加人数	10 名（学部生 6 名、大学院生 4 名）	12 名（学部生 12 名）
本学の参加人数	43 名（学部生 40 名、大学院生 3 名）	34 名（学部生 30 名、大学院生 4 名）
主な開催場所	本学金沢八景キャンパス、福島県いわき市、他	本学金沢八景キャンパス、東京都内

### 【昨年度の開催の様子】



プログラム期間中、取材が可能です。ご希望の方は、下記へご連絡ください。

お問い合わせ先
グローバル推進室担当課長 森谷 章子 Tel 045-787-8945

## ● 各プログラムの目的とスケジュール

(注) 両プログラムとも、特段の場所の記載がない場合、開催場所は横浜市立大学金沢八景キャンパスです。

### (1) 都市社会文化研究科サマープログラム

目的：①海外参加学生は、東日本大震災や福島を経験を通して本学教員・学生との対話を行い、現代日本を学ぶ。  
②本学学生は、海外学生との交流を通して、今までにない革新的な発想と視点で多文化共生社会を考察する。

日程	時間帯	内容
7/31 (月)	9:30-10:00	開講式・イントロダクション
	10:15-11:15	横浜市職員講演 『横浜市とソーシャルイノベーション』
	11:15-12:15	横浜市職員講演 『東日本大震災における横浜市から現地自治体への被災地支援、復興事業等について』
	13:30-16:30	講義『原発・廃炉について』(学外講師)
	17:00-18:30	ウェルカムパーティ
8/1 (火)	終日	福島県いわき市へのフィールドトリップ<現場視察、野外見学、フィールド学習>
8/2 (水)	13:00-16:00	-福島についての映像資料鑑賞 -海外招聘教員による講義 “Social Innovation for our Future”
	16:30-18:00	グループワーク
8/3 (木)	9:20-13:00	エクスカージョン(横浜中華街、寿町、山手) <自由行動、文化体験、観光>
	14:00-15:00	講義A. “Representation of Atomic Power in Literature and Image” 講義B. “Refugee Problem in Japan and the World”
	15:00-16:00	講義C. “Second Generation of Immigrants Now” 講義D. “Japanese Society from Gender Perspective”
	16:30-18:00	グループワーク
8/4 (金)	10:00-12:00	プレゼンテーション E. 10:00 高等教育の果たす役割 F. 11:00 若者にとって政治参加とは G. 11:00 ホロコースト子どもたちを忘れない
	12:00-18:00	エクスカージョン(鎌倉) <自由行動、文化体験、観光>
8/5 (土)	9:00-12:00	個人での振り返り、レポート作成(ディスカッション準備)
	13:00-17:00	グループワーク(ディスカッション準備)
8/6 (日)	9:00-12:00	グループワーク(ディスカッション準備)
	13:00-15:00	グループプレゼン&ディスカッション “What Crossroad are we at? What should we do?”
	15:00-16:00	閉講式(岡田副学長より修了証授与)

### (2) 経営科学系サマープログラム

目的：①サービス・サイエンスの視点からみたハイテク社会の未来を考える。  
②サービス社会の未来をデザインする。  
③日本のサービス社会を支える科学技術について理解する。

日程	時間帯	内容
7/30 (日)	9:00-15:00	エクスカージョン(鎌倉) <自由行動、文化体験、観光>
7/31 (月)	10:00-12:00	開講式
	13:00-14:30	講義1 “The Future of High-Tech Society from the Perspective of Service Science”
	15:00-18:00	ワークショップ “Designing the Future Service-oriented Society”
8/1 (火)	10:00-13:00	フィールドワーク1 日本科学未来館
	14:00-16:00	フィールドワーク2 パナソニックセンター東京
8/2 (水)	10:30-12:00	講義2 “Trends of Science and Technology for Developing Service-oriented Society”
	13:00-17:00	グループワーク1 “Group Work for Presentation about Issues and Solutions for Developing Service-oriented Society”
8/3 (木)	10:00-12:00	グループワーク2 “Group Work for Presentation about Issues and Solutions for Developing Service-oriented Society”
	13:00-16:00	プレゼンテーション “Group Presentation about Issues and Solutions for Developing Service-oriented Society”
	16:00-17:00	閉講式(窪田学長より修了証授与)
	19:00-21:00	フェアウェルパーティ